

一般社団法人慈眼会 個人情報保護方針

1. 会員個人情報についての基本姿勢

一般社団法人慈眼会（以下、慈眼会）は、会員の個人情報を取り扱いに際し、個人情報保護法に基づき適正な管理を行うことに努めます。会員の個人情報とは、個人の氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先、顔写真、など一つまたは複数の組み合わせによって個人の特定に繋がる情報を指します。

2. 個人情報の収集

慈眼会は、会員の個人情報を取得する場合、利用目的を明確に定め、適正かつ公正な手段により収集いたします。慈眼会は個人情報として、個人識別符号、要配慮個人情報は収集いたしません。

3. 個人情報の利用目的

慈眼会は、保有する会員の個人情報を以下の目的で利用し、この目的範囲以外で利用することはありません。

(1) 慈眼会の事業目的を達成するための情報提供

(2) 慈眼会の運営上必要な事務連絡

4. 個人情報の管理

慈眼会は、保有する会員の個人情報の外部への漏洩、紛失、不正アクセスによる破壊や改ざんなどの危険に対して、安全対策を行います。また、会員並びに事務局職員の啓発に努め、個人情報保護意識の高揚を図ります。

5. 委託先の選定と監督

慈眼会は、保有する会員の個人情報の取り扱いの全部又は一部を委託することがあります。委託先は慈眼会の理事会によって選定し、委託先においても会員の個人情報の管理や機密保持の遵守、個人情報の漏洩などがないよう監督いたします。

6. 個人情報の第三者への提供について

慈眼会は、保有する会員の個人情報を以下の場合を除き、本人の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

(1) 法令に基づく場合

(2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である時

(3) 国の機関もしくは地方公共団体、又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することにより協力する必要がある場合で、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある時

7. 個人情報の開示・訂正・削除について

(1) 本人又は本人の認めた代理人から会員の個人情報の開示請求があった場合は、所定の手続きに基づき速やかに開示いたします。手続きについては、慈眼会の事務局が対応いたします。

(2)保有する会員の個人情報、会員自身が正確かつ最新の内容を維持できるようにウェブサイト当該システムを設けます。

(3)本人から、保有する会員の個人情報の利用停止の請求があった場合は、正当な理由であることを確認した上で、削除いたします。

8. 個人情報の取り扱いの継続性について

慈眼会は、個人情報保護法とその他の規程を遵守するとともに、理事会は本方針の内容を継続的に見直し、改善に努めます。

附則

この規程は、2024年12月14日から施行する。

(2024年12月14日理事会議決)